

やまゆりニュース

Vol.30

令和2年2月1日発行

川崎市麻生区市民活動支援施設 麻生市民交流館やまゆり

継続は力なり！

ただし、変化できるもののみ生き残る、
同じことを情性で続けるのは…

麻

生市民交流館やまゆり
は1月5日の「第13回
新春やまゆり寄席」で、令和2
年の幕をあげました。開館以来、
毎年、初音家左橋さんに出演を
お願いし、年はじめの大人気イ
ベントとなっています。

1月11日からは、これまた
恒例の「目指せ！ アクティブ
シニア講座」を開講。同講座は
2004年からはじまり、延べ
300人超のシニアが受講しま
した。講座修了後は「やまゆり
運営スタッフ」「アルテリッカ
のボランティア」などで受講者
が幅広く活躍しており、地域デ
ビューを実現しています。

年間を通じ、やまゆりでは「ピ
パ！あさおの子どもたち」「歌
声喫茶」「真夏のハワイアン」
「クラフト展」などのイベン
トを開催。多くの区民の皆さんも
参加され、愛されて毎年継続で
きているのは嬉しいことです。

ここ数年、やまゆり独自の「新
しい企画が生まれてこない」と
いう声が挙がるなか、やまゆり
を利用される団体の皆さん自身
でイベントを企画開催される
動きが生まれています。

区内在住の山浦弘靖さん（脚
本家「銀河鉄道999」など）
が同館1階のサロンを活用し、
新百合ヶ丘を舞台に書き下ろし
た「背広を着たジュリアス・シ
ザー」を上演されたのがきつ
かで、その後、「I LOVE
愛舞水」「俳優大学アットリ
チェ」「川崎セブンスター」な
どの皆さんが活動を披露されて
います。

麻生区にはすでに素晴らしい
劇場がありますが、「麻生市民
交流館やまゆり」では創る人・
演じる人・観る人の垣根をはず
す。

した参加型の「サロン文化の創
造」を目指しています。
場所の提供だけではなく、市
民活動の中間支援施設として、
多くの方が「やまゆりテック（注）」
の持つノウハウを活用して、新
しいイベント企画が増えていく
ことを期待したいと思っています。



背広を着たジュ
リアス・シ
ザー

川崎セブンスター
I LOVE

注：やまゆりの照明・音響を担
当しているグループで、現役の
ときの経験をフルに生かして舞
台効果をあげている。関心のあ
るかたを募集中です。

やまゆりクラフト展



目指せ！アクティブ
シニア講座



理事長 植木昌昭



「あさお区民記者」大募集！

◆区民による区民のための情報発信

麻生区には現在600以上の市民活動団体があります。
これらの団体やサークル取材して、紹介する活動をして
いるのが「あさお区民記者」です。

◆見学・体験大歓迎!!

編集会議は原則毎月第2木曜、15時から16時30分。麻
生市民交流館やまゆり1階のサロンで行っています。

なかしま ひさゆき

問合せ・連絡先：代表 中島 久幸 ☎ 080-5087-2665

目次

A あさおの昔

川崎ではじめての
トンネル誕生秘話

P2

S 知っていますか？

「ふるさと納税」
麻生区産の返礼品

P2

A あさおの子ども

「子ども記者」が
誕生しましたよ！

P3

O お役立ち情報

まちの風景

ちよつと豆知識

P3

●区民講師公開講座のお知らせ

P4



←開通当時の柿生トンネル

昭和の初期にトンネルを掘る話が出たが難工事が予想されて中断し、戦後の1949年に再燃、重機も資金もない時代であったが住民の強い要望と熱意で実現した。西の柿生側は土木業者が請け負い、東の

街の記憶を掘りおこす あさおの昔

川崎ではじめてのトンネル誕生秘話

現在は切り通しになっているが、柿生中学校の横に1951年（昭和26年）川崎市ではじめての柿生トンネルが完成し、当時の住民は大いに喜んだ。

古来、柿生地区は麻生台から美山台、山口台にいたる約3kmにおよぶ尾根によって東西に分断されており、柿生との往来に人びとは、下駄切り坂と呼ばれる急峻で細くて暗い山道を超えなければならなかった。また車は下麻生方面を大きく迂回した。

真福寺側は住民が掘った。堅い岩盤のため、つるはしとトロッコでの工事は大変だった。

その後、交通量が増えたため1978年（昭和53年）に現在の切り通しにして車道と歩道を作ったが、今でもかなり急な坂道である。柿生駅から徒歩5分の中学校脇の階段を登ると、麻生台に通じる尾根道と下駄切り坂が残っており、トンネル開通当時の面影をしのぶことができる。是非一度訪ねてほしい。



→真福寺側の工事の様子
写真提供：真福寺小学校
地域副読本「しんぶくじ」



↑現在の切り通し
（右の階段を登ると尾根道へ）

取材・文 中島久幸

知っていますか？



「ふるさと納税」麻生区産の返礼品

「ふるさと納税」とは、生まれ故郷や応援したい自治体に寄附ができる制度。所定の手続きをすると、所得税の還付や住民税の控除が受けられるほか、多くの自治体ではお礼として、地域の名産品などを寄附者に届けている。返礼品を通じて、地域の名産品や産業を全国の人に知ってもらえる貴重な機会にもなっている。川崎市も、返礼品として地元の名産品を各種とり揃えているのだが、麻生区からも提供されているのをご存じだろうか。

麻生区で最も豊富な返礼品を扱っているのが、柿生駅前で三代続くパンとお菓子の店「ミツパチ」さん。40年以上愛されているアップルパイや、川崎名産品に選ばれたスフレ、国産の原料にこだわった自家製カヌレなど話題の商品が提供されている。そのほか、地元で人気のお店が誇る自慢の逸品が揃っているのだ。



「ミツパチ」3代目店長が14年間試行錯誤して創った人気のカヌレ→



↑イルフェジュール看板商品のひとつ、濃厚な蒸シヨコラ



↑素材と製法にこだわるアルテの食パン

川崎市「ふるさと納税」返礼品 麻生区の事業者一覧

事業者名	品名(お礼の品)	種類	所在地
有限会社ミツパチ	ワインケーキ、焼き菓子など	10	上麻生5-43-11
有限会社イルフェジュール	フランス焼き菓子の詰め合わせ	6	下麻生2-5-20
アルテの合同会社	食パン詰め合わせ	2	上麻生7-23-6-103
NPO法人たま・あさお精神保健福祉をすすめる会 があでんららら	ハーブティーセット	1	下麻生3-32-5
社会福祉法人 川崎市社会福祉事業団 川崎市柿生学園	川崎市消防局キャラクター太助セット	1	五力田2-20-10
有限会社 博進社	川崎生まれのけん玉&こま	1	千代ヶ丘4-22-27

資料提供：麻生区役所財政局財政部資金課

取材・文 佐々木直子

実は、川崎市では、この「ふるさと納税」制度によって年々住民税収額が減少し、令和元年度は56億円もの減収が見込まれ、貴重な財源が流出しているという現状がある。在住自治体を応援したい方は、住んでいる地域のふるさと納税を利用するのもひとつの選択肢。ただし居住地への寄附には返礼品がない場合もあるのでご注意ください。



「子ども記者」が誕生しましたよ！

生まれたのは栗平にあるCAFE & SPACE L.D.K.。リーダーの伊藤まゆみさん（41）は「子どものユニークな視点で街の魅力を発掘できたら、大人も地域がもっと好きになる」のではないかと考え、「小田急のくらし部」の活動として2019年夏にスタートさせた。

現在、小1から中2までの12名が活動している。取材のコツや記事の書き方など、指導はあさお区民記者の佐々木編集長が担当。最初は、自分が伝えたいことを文字で表現することに戸惑っていた子どもも記者。栗平周辺のラーメン信華、栗平郵便局、「D.S.」を実際に取材していくうちに、「はじめて知ったことがあった」「お店の人の気持ちがわかった」などの感想があがってきた。

伊藤さんは「手探りの一年でしたので、どのようにしたら子どもが飽きずに楽しく活動できるか、子どもたちのスケジュールに合わせるか、など難しい面もありましたが、はじめから理想を追求せずコツコツと活動の幅を広げていく」と活動を振り返る。

2020年は本格的な活動として小学校3年生以上の子どもたちに呼びかけ、年間4紙を作成したいと考えている。そして2年目、3年目と力をつけていった子どもたちが、新しく仲間に入ってきた子どもたちにもアドバイスする仕組みが生まれ、いずれ取材記事をまとめて冊子にしたいと夢は広がる。

子どもたちの着眼点は侮れない。大人が気づかない発見があるかもしれません。

あさおのこども

できあがった新聞を栗平駅前イベントで展示・発表
(2019. 11. 24)



栗平にあるラーメン屋「信華」さんの厨房を取材中



栗平郵便局の取材では塚越局長さんに鋭い質問もぶつけていた



こどもしんぶん部

代表：伊藤 まゆみ

応募資格：小学3年生程度の読み書きの力がある小・中学生。小田急線沿線の街の魅力に興味のある人

応募方法：

応募フォームから申込QR →



取材・文 植木昌昭

お役立ち情報

まちの風景 ちょっとと豆知識

あさおは自然と緑と歴史のまちでもある。五感を研ぎすませて歩くと、さまざまな風景や表情に出会える。

馬頭観音像



馬頭観世音(王禅寺西6丁目)

馬頭観音は6観音のひとつで、馬の守護神として信仰されてきた。やがて、働き手となった馬の無病息災、死を悼み、多くの馬頭観音が作られた。この麻生区にも多くの馬頭観音像があるが、放置されている状況。

だが、茶臼山緑地尾根にある、文字だけが彫られた馬頭観世音は違う。愛馬への供養の石碑なのか、いつも、花やニンジンなどが供えられている。札には「馬頭様を守る会」と書いてある。かつては、荷運びの馬が、この尾根道を往き来したのだろうか。

木まもり柿

初冬、裸木になった梢に、ぼつんと1、2個の柿が残っている。取り残しだろうが、この柿を、私は勝手に

木まもり柿(片平2丁目)



に「なごり柿」と呼んでいた。調べてみると、会津や東北地方には、幾つかの柿を残す風習があるようだ。「木守り柿」と言い、豊かな実りを与えてくれた自然と、神様への感謝を表すためだという。

また、「木守り」の語源に「木名乗り」がある。裸になった木は、何の木かわからないから、幾つかの柿が、「我は柿の木なり」と名乗っているのだという。

ジョロウグモ



ジョロウグモ(上麻生4丁目)

「女郎蜘蛛」と書く。10月ごろ、よく見かける。腹部に黄色と暗青色の縞模様のあるクモ。巣は複雑な円網で、横糸が黄色いので、光が当たると金色に輝く。メスは、オスの5倍もの大きさ。交尾はメスの脱皮直後や食餌中に行われるが、これは交尾時に、メスがオスを捕食する危険があるから。まさに、命がけ。

取材・文 石崎純也

第11回 麻生市民交流館やまゆり 区民講師公開講座

4 月 受講受付：3月1日より			
4日(土)	14:00 ~ 16:00	初心者のためのInstagram活用講座	一木 秀樹
12日(日)	10:00 ~ 12:00	乾物で防災食はこんなに変わる ~もしもの時もいつものご飯~	河原 みき
17日(金)	10:00 ~ 12:00	貴方もフラガール!!	五味 麻利子
19日(日)	14:00 ~ 16:00	真向法体操 無理なく健康な身体を手に入れよう!	征矢 光生
23日(木)	14:00 ~ 16:00	将棋入門	末永 久治
5 月 受講受付：4月1日より			
10日(日)	17:30 ~ 19:30	「字手紙」をPOP調文字で描きましょう!	松澤 弘治
16日(土)	10:00 ~ 12:00	詩吟でもっと元気になりましょう!	三橋 扶美子
18日(月)	10:00 ~ 12:00	セルフ・カウンセリング	梶 眞澄
29日(金)	10:00 ~ 12:00	ポールウォーキングで筋力アップ	梨子本 洋子
30日(土)	14:00 ~ 16:00	人生100年時代、就職・転職・起業であなたの夢を実現しよう!	綿貫 理明 瀬領 浩一
6 月 受講受付：5月1日より			
6日(土)	14:00 ~ 16:00	SWOT分析のおけいこ	生野 逸夫
13日(土)	14:00 ~ 16:00	数学の<過去、現在、未来> - 特に日本人の貢献について -	田中 俊行
18日(木)	14:00 ~ 16:00	『日常生活における” 気の活用法” 』実技指導	岡村 隆二
26日(金)	17:30 ~ 19:30	もし地球に鉄がなかったら	武田 鐵治郎
30日(火)	14:00 ~ 16:00	終活でスッキリ人生を!	村田 きょうこ
7 月 受講受付：6月1日より			
11日(土)	10:00 ~ 12:00	老人ホームの選び方 ~終の棲家を考える~	齋藤 実樹子
16日(木)	14:00 ~ 16:00	共助(互近助力)で災害を乗り切る&地域で考えるベツト防災	河原 義文
18日(土)	10:00 ~ 12:00	あなたの1%を認知症の人の未来に!	碓井 洋平
25日(土)	10:00 ~ 12:00	あっという間に読書感想文が書ける魔法の質問	森岡 啓治
26日(日)	10:00 ~ 12:00	消費者力アップでトラブルを防ごう!	矢野 朗

詳細は、それぞれのチラシをご参照ください。開講月の1か月前までに公示されます。

受講受付：開講月の前月1日から。先着順(定員になり次第締切)

受講申込：チラシ裏面申込書に記入し「麻生市民交流館やまゆり」窓口へ持参、又はFAXで提出

主催 認定NPO法人 あさお市民活動サポートセンター

問合せ ☎951-6321 Fax. 951-6467



★麻生市民交流館やまゆり

【開館日】

月曜～金曜 9時30分～17時
※平日の夜間 ~20時15分、
土・日曜、祝日も予約をすれば利用可。
休館：年末年始、施設点検日

【アクセス】

小田急線「新百合ヶ丘」駅
南口から徒歩約4分

【ホームページ】

<https://yamayuri.ne.jp/>

